

みずほCustomer Desk Report 2022/07/04号 (As of 2022/07/01)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

| | USD/JPY | EUR/USD | EUR/JPY | 公示仲値 GBP/USD | 136.01 AUD/USD |
|-------------|-----------|---------|----------------|-----------------|-------------------|
| TKY 9:00AM | 135.80 | 1.0476 | 142.26 | 1.2157 | 0.6898 |
| SYD-NY High | 135.99 | 1.0486 | 142.41 | 1.2172 | 0.6902 |
| SYD-NY Low | 134.75 | 1.0366 | 139.82 | 1.1976 | 0.6764 |
| NY 5:00 PM | 135.22 | 1.0427 | 141.12 | 1.2095 | 0.6817 |
| | 終値 | (前日比) | | 終値 | (前日比) |
| NY DOW | 31,097.26 | ▲321.83 | 日本2年債 | ▲0.0700% | ▲0.0100% |
| NASDAQ | 11,127.85 | ▲99.11 | 日本10年債 | 0.2200% | ▲0.0100% |
| S&P | 3,825.33 | ▲39.95 | 米国2年債 | 2.8380% | ▲0.1164% |
| 日経平均 | 25,935.62 | ▲457.42 | 米国5年債 | 2.8834% | ▲0.1579% |
| TOPIX | 1,845.04 | ▲25.78 | 米国10年債 | 2.8885% | ▲0.1272% |
| シカゴ日経先物 | 26,360.00 | ▲80.00 | 独10年債 | 1.2230% | ▲0.1405% |
| ロンドンFT | 7,168.65 | ▲0.63 | 英10年債 | 2.0800% | ▲0.1565% |
| DAX | 12,813.03 | ▲29.26 | 豪10年債 | 3.5340% | ▲0.1600% |
| ハンセン指数 | - | - | USDJPY 1M Vol | 13.42% | 0.42% |
| 上海総合 | 3,387.64 | ▲10.98 | USDJPY 3M Vol | 12.89% | 0.30% |
| NY金 | 1,801.50 | ▲5.80 | USDJPY 6M Vol | 12.35% | 0.22% |
| WTI | 108.43 | ▲2.67 | USDJPY 1M 25RR | ▲1.65% | Yen Call Over |
| CRB指数 | 291.83 | ▲0.68 | EURJPY 3M Vol | 13.77% | 0.69% |
| ドルインデックス | 105.14 | ▲0.45 | EURJPY 6M Vol | 13.18% | 0.33% |

【昨日の指標等】

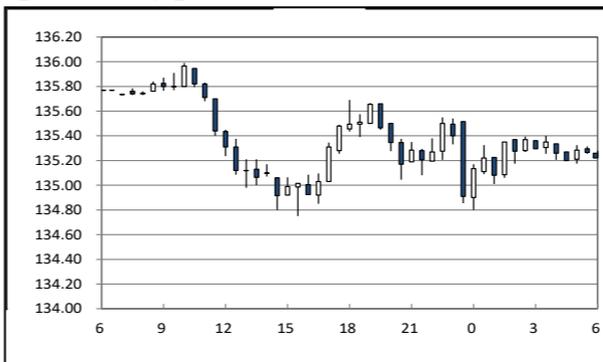
| Date | Time | Event | 結果 | 予想 |
|------|-------|-----------------------|-----------------|--------------|
| 7月1日 | 08:30 | 日 東京CPI/コアCPI/コアコアCPI | 6月 2.3%/2.1%/1% | 2.5%/2.1%/1% |
| | 08:30 | 日 失業率 | 5月 2.6% | 2.5% |
| | 18:00 | 欧 コアCPI・速報 | 6月 3.7% | 3.9% |
| | 23:00 | 米 建設支出(前月比) | 5月 -0.1% | 0.4% |
| | 23:00 | 米 ISM製造業景況指数 | 6月 53 | 54.5 |

【本日の予定】

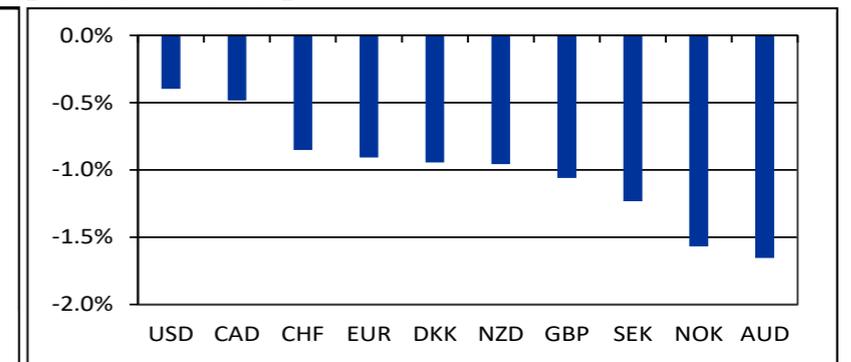
| Date | Time | Event | 予想 | 前回 |
|------|-------|----------------|---------------|------------|
| 7月4日 | 18:00 | 欧 PPI(前月比/前年比) | 5月 0.9%/36.6% | 1.2%/37.2% |

| | |
|--------|--|
| 東京 | 東京時間のドル円は135.80レベルでオープン。月初の7ローをこなしながら仲値に向けて上昇。136円乗せを何度か試したものの跳ね返され、反落。その後、米経済減速懸念が嫌気されたか、株式市場、米金利が下落すると、ドル円も下落。節目135円も下抜けると、終盤に134.75をつけた後、やや値を戻し135.02レベルで海外へ渡った。 |
| ロンドン | 本日ロンドン市場ドル円は135.02レベルでオープン。特に注目する材料も無い中、一時は135.69まで値を上げるも、米景気後退への懸念を背景に低調に推移している米長期金利につられドル円も値を下げ135.28レベルでNYへ渡った。 |
| ニューヨーク | リバランスによる債券市場への資金流入とセッション懸念による株式市場からの資金流出から、海外市場では円買いが強まり、一時ドル円は134.75まで下落し、その後はドルが買われる展開に135.28レベルでNYオープン。朝方は米金利低下を好感し株式市場がプラス圏で寄り付く動きにドル円は135.55まで戻すが、10時に発表された米6月ISM製造業景況指数が、構成指数の新規受注、受注残指数などが大きく低下し、需要の鈍化がみられたことから134.80まで下落する。しかし午後に入ると米連休を控えてか、株式市場で買い戻しが優勢となる展開に円売りが強まり、135.40まで戻し135.22レベルでクローズした。一方、ユーロドルは欧州のスタグレーション懸念から上値を重くし、1.0437レベルでNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎ1.0393まで下落する。その後も米ISM製造業景況指数が予想を下回ったことを受け、ユーロ円が140円割れする動きに連れ1.0366まで下落する。しかし1.0350付近は大きなサポートと意識されていることから1.0420まで戻す。午後は株式市場が切り直す動きを受けユーロ円が141円台へ戻す展開に、ユーロドルも1.0433までサポートされ、1.0427レベルでクローズした。 |

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

| 通貨ペア | USD/JPY | EUR/USD | EUR/JPY |
|-------|---------------|---------------|---------------|
| 想定レンジ | 134.50-136.00 | 1.0370-1.0570 | 140.50-142.50 |

【マーケットインプレッション】

金曜日のドル円は第2四半期入りに伴う持ち高調整や経済指標を受け値動きの激しい展開。仲値にかけて135.99まで上昇するも、その後は米長期金利低下や株式市場下落を背景に134.75まで売られた。欧州時間に入ると特段材料の無い中、135.69まで上昇した後、米金利低下につられて値を下げた。NY時間に発表された米6月ISM製造業景況指数が市場予想を下回ると134.80まで急落。その後は米連休を控えて値を戻し、135.22レベルでクローズした。
本日のドル円は上値の重い展開を予想する。先週発表された米PCEデフレーターやISM製造業景況指数を受けて、積極的な金融引き締めによる米経済の景気減速が意識されている。米長期金利も2%台で推移する中、ドルは買われにくいだろう。ISM非製造業景況指数や雇用統計など、週半ば以降の米経済指標を前にして積極的な持ち高調整はないものと思われる。尚、本日は米市場休場につき、流動性が乏しい点には注意が必要だ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 西・小野崎